

第28回連絡会の連絡会



～広げよう

地域ネットワークの輪～

昨年に引き続き、新型コロナウイルスの感染対策として、会場での開催が困難になってしまいました。しかし、こういった時代だからこそ在宅ケア連絡会が目指す、地域包括ケアネットワーク構築のための顔の見える関係づくりが必要になるのだと考えます。そこで、WEBを活用した講演会、交流会を開催させていただき、ネットワークづくりができればと思います。

日時：2022年1月25日(火) 18:20～20:00

WEBツール：ZOOMミーティング

申込方法：別紙「※申込方法」参照

申し込み〆切：2021年1月21日(金) * 申込多数の場合には先着順とします。

参加無料

定員 **1000名**

対談

闘いの軌跡 in さっぽろ: コロナ禍の在宅ケア
フルフル VS セン

18:30
～

講師

山梨市立牧丘病院
医師 古屋 聡 氏



中央区在宅ケア連絡会 代表幹事
医師 大友 宣 氏

フルフルこと古屋聡先生は山梨市立牧丘病院の先生です。以前からいろいろな災害が起こった地域で救援のバックアップをしています。そんなわけで日本在宅医療連合学会災害対策委員長をしています。今回もアカシアハイツが苦境にあったときにはフルフルからアドバイスをもらったり、フルフルがDMATの先生たちと連絡をとってくれたりしていました。全国の在宅医療の中で新型コロナウイルスと闘っている先生方もよく知っています。今回は、札幌の現場に入り込んだセン(大友宣)と、各地の状況や災害に詳しいフルフルとの対談します。札幌の在宅ケアの新型コロナウイルス感染症対応がどうだったのかを振り返る企画です。

交流会

今年もやってみよう! オンライン交流会

19:00
～

コーディネーター

中央区在宅ケア連絡会 代表幹事
医師 大友 宣 氏

お問い合わせ: 各区連絡会幹事会まで



❁ 交流会の準備

参加者は各自飲み物(アルコールでもノンアルコールでも構いません)をご用意ください。

参加者は各自 Zoom ミーティングの名前を「所属・氏名」としてください。

できる方はバーチャル背景に自分の名刺が映るようにしたり、名刺アプリ Eight などの QR コードを映るようになりたいすると相手にわかりやすいです。

❁ 交流会の方法

Zoom ミーティングについているブレイクアウトセッションというグループワークの機能をつかって交流会を行います。

事務局で 6 名程度のグループになるように参加者をグループに自動的に割り振ります。各自がそのグループ内で乾杯や交流、名刺交換などを行ってまいります。

ブレイクアウトセッションでは参加者は自由にグループを移動することが可能です。

事務局連絡はチャット機能を用いて行います。中締め時間もチャットでお知らせします。20:00 に中締めを行い、ある程度参加者が退出したら連絡会の連絡会を終了します。

❁ 申込方法

- ① sp.home.care.conf@gmail.com へ件名に「連絡会の連絡会」と入れて、本文に「氏名」と「事業所名」「電話番号」を記載しメールを送ってください。
- ② 返信がありますので URL をクリックして Google フォームに必要事項を記載して下さい。
- ③ 確認の返信があれば登録完了です。[なければ tagami@seimeikan.or.jp](mailto:tagami@seimeikan.or.jp) にご連絡下さい。
- ④ Zoom ミーティングの URL に関しては事前に URL をメールで送ります。
 - ・取り扱う個人情報は適切に処理します。在宅ケア連絡会の案内を希望される場合には、今後各区在宅ケア連絡会などの案内をします。他に使用することはありません。



お問い合わせ

医療法人財団老蘇会 静明館診療所 担当 田上、渡邊

TEL 011-215-5069 電子メール tagami@seimeikan.or.jp

※申し込みされた方は特典お宝映像、2021 年連絡会の連絡会の新年会での Dr 坂本の「各区の在宅ケア連絡会のこれまでとこれから」を視聴することができます！

